

キャラクター名
ロベルト・エンリケス

プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	操霊術士	性別	男	年齢	??
冒険者Lv	10	経歴	ガキ大将だった		
経験点	120		空腹のあまりに失神したことがある 役に立たない得意技がある		

技	6	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	7	3		16	2
体	11	敏捷度	11	1		18	3
		筋力	4	6		21	3
心	13	生命力	6	6		23	3
		知力	12	10		35 + 2	6
		精神力	8	4		25	4

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	6	ライダー	6
コンジャラー	10		
プリースト/賢神キルヒア	1		
レンジャー	6		
セージ	1		
エンハンサー	1		

戦闘特技			
治癒適性	2122p		p
魔法拡大/数	1-289p		p
MP軽減/コンジャラー	1-283p		p
防具習熟A/金属鎧	1-282p		p
ダブルキャスト	2-234p		p
武器習熟A/スタッフ	1-281p		p
			p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
魔動機文明語	○	
魔法文明語	○	○
リカント語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ビートルスキン	
騎獣強化	
魔法指示	
HP強化	
攻撃阻害	
特殊能力解放	
人馬一体	
バークメール	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク				筋力				回避力				防護点									
鎧	ドントレシアの堅忍大鎧					21												8					
盾																							
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)																1							
回避技能												合計値				0				9			

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マナスタッフ <small>魔力+1、魔法の武器である/専用化により知力+2(真語・操霊)</small>	2H	3	1	2d+ 2	12	1	13										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	18 m	54 m

回避	防護点
2d+ 0	9

HP
55

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	6	13			
操霊魔法	10	17			
深智魔法	6	17			
神聖魔法	1	8			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 12/7	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 13	2d+ 15

MP
78

装備品	説明
頭	
耳	聖印 神聖魔法の行使に使用
顔	
首	幸運のお守り 戦利品決定の出目+1
背中	
右手	知性の腕輪 能力増強
腰	不撓のバックル <ガン><魔力の矢/太矢>の攻撃を精神抵抗力で耐える
足	
その他	知性の指輪 割る用

装備品	説明
左手	信念のリング 精神抵抗力判定+1

その他メモ	自動失敗 チェック
【冒険に出た理由：他に生き方がなくて】	□□□□⑤
至って普通の、人間が暮らす村に住んでいる家庭に生まれたナイトメア。 父親は冒険者であり、定期的に仕送りをしてくはするものの、ほとんど家に帰ってくることはなく、顔もぼんやりとしか覚えていない。 母親はとても優しい人で、ロベルトを大切に育ててくれた。 しかし他の村人にはそれなりに差別をされ、それはロベルトをかばう母親にもうつってしまう。 元々身体があまり丈夫じゃなかった母親は、ロベルトを産んだときにできた傷とストレスが重なり、亡くなってしまった。 唯一の味方であった母親が他界し、父親は家に帰ってこない。 そうして居場所をなくしてしまったロベルトは、村を出ることにした。 まだ子供であるロベルトには自力で生きていくすべもなく、途中空腹で倒れてしまうが、そこにたまたま通りかかった神官に保護された。 その神官は賢神キルヒアを信仰するナイトメアで、神官が動めている神殿にはナイトメアの子供や孤児が暮らしていた。	□□□□⑩ □□□□⑮ □□□□⑳ □□□□㉑ □□□□㉒ □□□□㉓ □□□□㉔ □□□□㉕

